



学校だより 1月号



学び合い 認め合い

笑顔輝く 都田西っ子

【TEL 045-933-7652 FAX 045-937-0964】

謹んで新年のお慶びを申し上げます

校長 三橋 淳子

新しい一年の始まりとともに、後期後半がスタートしました。「一年の計は元旦にあり」と申しますが、お子さんは新しい年の始まりにどのような目標を立てられたでしょうか。今後も、お子さん一人ひとりの「頑張りたい」という思いを大切にしながら、教育活動を進めて参ります。

さて、新年であると同時に、後期後半は令和3年度のまとめ、振り返りの時期でもあります。先日保護者の皆様にお願いしました学校評価アンケートについて、ご多用の中、ご協力をいただきましてありがとうございました。詳しいご報告は後日いたしますが、要望・ご意見欄を中心に拝見し、たくさん励ましとともに、保護者の皆様の思いを受け取らせていただきました。

「あいさつ」についてのご意見をいただきました。以前より、登下校の挨拶が減っているというのですが、お散歩隊の方からは「今年は子ども達がよくあいさつや声掛けをしてくれてうれしい。」というお話を伺っています。私が校舎内外で出会う際にはどの学年の子ども達もとてもよいあいさつができていますので、自分に関わってくださっている方、どなたに対してもあいさつができるようにしていくことが次の課題だと捉えています。

「あいさつ」や「言葉づかい」は、学校や家庭、そして地域の、日常生活の様々な場面で繰り返し行われるコミュニケーションの中で培われていきます。学校でもこのことを大切にした指導を進めておりますが、ご家庭でもぜひ、「あいさつ」や「言葉づかい」をはじめとする「言葉」について、話題にしていただきたいと思います。保護者や地域の皆様とご一緒に、子ども達が自分の話す言葉に関心をもち、日常の言葉づかいを大切にできるようにしたいと思います。

登下校のマナーが守れていないお子さんがいるとのご意見もいただきました。学校での指導はもちろん重ねて参りますが、その場を捉えての指導が入りやすいこともあります。見かけられた際にはその場で子ども達に教えていただき、学校にもご連絡ください。直接のお声かけが難しいようでしたら、学校にご一報ください。

また、行事全般についても、たくさんのご意見をいただきました。お子さんの成長をご自分でご覧になりたいとの保護者の皆様のお気持ちには強く共感いたします。昨年度に続き、今年度も、実施するか否か、実施すると決めた場合はどのように進めるかについては、ガイドラインを片手に相当な時間をかけて悩み、検討を重ねました。大切なお子さんをお預かりしておりますので、これくらいは良いのではと判断し、実際はだめだったでは済ません。引き続き、最善の形を模索しながら進めて参ります。そして、今年度の成果と課題をしっかりと見極めながら、来年度の計画を考えていきたいと思います。

今年も一人ひとりのお子さんが安心して安全に過ごし、確かな学びを通して成長していくことができるよう、職員一同心を合わせて教育活動を進めて参ります。引き続き、保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力を頂ければ幸いです。よろしくお願ひいたします。

各ご家庭におかれましては、お子さんのことでご心配なことがありましたら、担任あるいは学校の職員にご遠慮なくお声かけください。